

日本都市計画学会関西支部・都市計画研究会・研究支援発表会の報告

関西支部の研究支援(2カ年)を受けた都市計画研究会の成果報告会が、2024年度総会の後、開催されました。

2年目となる「地域資源保存活用研究科」からは最終報告が、他の研究会からは中間報告が行われ、会場の参加者と活発な意見交換が行われました。

各研究会の報告の概要については、それぞれの報告書をご覧ください。

(開催概要)

日時:2024年4月13日(土) 14:10~15:00

会場:文化交流センター ホール

(発表)

1. 地域資源保存活用研究会

代表:日本インシーク 中村 昇 様

(発表:恒松 勇輝 様、竹村 文華 様)

「地域資源保存活用研究会(最終報告書)」

[Pdf へのリンク](#)



2. 人口減少時代における計画的住宅地

新たな連携研究会

代表:大阪大学 青木 嵩 様

「人口減少時代における計画的住宅地と農山漁村の新たな連携研究会(中間報告書)」

[Pdf へのリンク](#)



3. エリアビジョン検討のためのまちづくりゲーム

「紡ぐ・ビジョン・MATCH-まちの未来をソウゾウする-」の展開を考える研究会

代表:龍谷大学 石原 凌河 様

[Pdf へのリンク](#)

「エリアビジョン検討のためのまちづくりゲーム「紡ぐ・ビジョン・MATCH-まちの未来をソウゾウする-」の展開を考える研究会(中間報告書)」



4. 室生の「生き抜いた景観」の再発見

研究会

代表:大阪公立大学 高木 悠里 様

[Pdf へのリンク](#)

「室生の「生き抜いた景観」の再発見・活用研究会(中間報告書)」

